

瀬降り物語 (1985)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 125分

初公開日 1985/05/11

【解説】

中島貞夫が脚本・監督を務めた人間ドラマ。一般社会とは隔絶して生き続ける「山の民」の姿を描く。山野をさすらいながら生活する山の民。群子（ムレコ）の親分（ヤゾー）である木下一は、息子の太をともない川原の瀬降りを訪れる。亀蔵とクニの息子カズオがハナを嫁に迎えたのだ。二人は祝言を済ませ、山の民の掟（ハタムラ）に従い新天地へ向かった。冬になり亀蔵が亡くなるが、なぜかカズオとハナが葬儀に顔を出さなかった。カズオは窃盗と兵役忌避の疑いがあるとして村の巡査に捕まっていたのだ。ハナはカズオを助け出すが、巡査のサーベルに刺されてしまう。カズオの妹ヒデは村でジローという青年と知り合い恋に落ちるが、掟を破ったとして首だけを出した姿で土中に埋められてしまうのだ。

【クレジット】

監督 中島貞夫

企画 本田達男

佐藤雅夫

脚本 中島貞夫

撮影 南文憲

美術 真鍋敏之

編集 玉木澹夫

音楽 速水清司

井上堯之

助監督 藤原敏之

出演 萩原健一

殿山泰司

藤田弓子

内藤剛志

早乙女愛

斎藤喜之

河野美也子

永島暎子

光石研

岡本麗

小倉一郎

内田朝雄

林家珍平

小林稔侍

